令和元年度執行事務事業

施策名	基本事業	番号	事務事業名
文化芸術活動の 推進	文化芸術団体との連携・支援	1	佐野市文化協会支援事業
		2	佐野市郷土芸能保存会連絡協議会支援事業
		3	佐野の越名舟唄全国大会支援事業
		4	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業
		5	牧歌舞伎地元公演支援事業

事務事業マネジメントシート 作成日 令和 2 年 6 月 26 日 政策体系コード 2312

P I III		<u> </u>	디카디		十戊								ш.	水件ボー 「	2012	
主教	事業名	/ 上田	K #	サル	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 十位	賽事 業	Ŀ		評	価区分(事	前	評価・事後評価)	事後評	·価(A·B表)	
争仍	争未有	KT ¥	: J. 1 1	ΧIL	加工	又汉	文字字	₹		担		部	産業文化部	担当課	文化立市推進課	
	基本目標	2	折たれ	な流れ	ιの倉	引造に	よる肌	表わうます	ちづくり	組	組織 担当係 文化立市推進係			達係 担当課長名 上岡幸宏		
政策	政 策	3 歴	建史	文化	を守	り育て	るまな	ちづくり			新規	事業	┊・継続事業	継	続事業	
体系	施 策	1 文	と化:	芸術》	舌動の	の推進					実施計画事業·一般事業			一般事業		
	基本事業	2 文	と化:	芸術国	団体と	_の連	携·支	援		車	事 市単独事業·国県補助事業			市	単独事業	
	短縮コード	会	計	款	項	目		-	予算細事業名	業				任意的事業		
予算 科目	2096	<u>向</u> 几。	会計	2	1	17	/ + ⊞፯∃	トサルカ	会支援事業	区				一部委託		
יין דו	2090	河又:	云削	2	'	17	I/E ± J/ I	1人们勋:	云义饭争未	分		事	業分類	支	援事業	
事業計画	単年度組	温しい	E I	事業 期間	亚成17	7年度~	年度	根拠 法令		リーデ	イン	グプロジェクト	彭	核当なし		
計画	平十戊	休りり	<u>د</u> ر	期間	一成口	十戊	十戊	法令 佐野市補助金等交付規則 条例等			市長市政公約			該当なし		

- 1. 事務事業の現状把握【DO】
- (1)事務事業の手段・目的・結果・各指標

	(1)事務事業の手段・目的・結果・各指標										
(①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和元年	F度実	績(令和元年	度に行った	Eな活動内容 かっこう こうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	!)				
	※佐野市文化協会とは、文化及び芸術活動を 通じて、文化団体相互の連携を図り、広く市民 参加を求めて、市民文化の向上を期すること	・文化協会に補助金を支出する ・市民文化祭の共催(春・秋) (佐野市文化協会の活動) 総会、市民文化祭(前期・後期)	文化協会に補助金を支出するための手続を行う。 市民文化祭の共催(春・秋)								
	を目的とした団体である。	活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)			
		文化協会の会員数 (正会員、賛助会員)	人	1,718	1,699	1,607	1,710	1,720			
	· ·	文化協会が実施する事業の 参加者数及び入場者数	人	10,311	9,675	10,842	10,100	10,200			
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
	佐野市文化協会	対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (<u>見込</u>)	R3年度 (<u>見込</u>)			
	l.i.	文化協会の正会員数	人	1,570	1,559	1,463	1,570	1,580			
		文化協会加入団体数	団体	94	97	94	99	100			
	目 ③意図(この事務事業によって、対象をどのよう	な状態にしたいのですか?)									
Ē	的 文化協会の円滑な運営と財政の健全化を図る。	成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)			
		文化協会の正会員数	人	1,570	1,559	1,463	1,570	1,580			
		文化協会が実施する事業の 参加者数及び入場者数	人	10,311	9,675	10,842	10,100	10,200			
(④結果(どのような結果に結びつけますか?)										
	文化芸術活動の発表の場と情報を提供し、文 化芸術活動を担う人材を育成する。	上位成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)			
		文化活動団体の登録数	団体	109	110	106	114	114			
	(2)総事業費の推移・内訳										

(2)総事業費の推移・内訳

Ì		財源内訳	単位	H29年度(実績)		H30年度(実績	責)	R1年度(実績	[)	R2年度(目标	票)	R3年度(目	標)
		国庫支出金	千円										
		県支出金	千円										
		地方債	千円										
		その他	千円										
		一般財源	千円	2,6	626		2,626		2,626		2,526		2,526
	車	事業費計(A)	千円		626		2,626		2,626		2,526		2,526
	事業費			V	業費		事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費			補助金 2,	,626	補助金	2,626	補助金	2,626	補助金	2,526	補助金	2,526
入													
量		事業費の											
		事業費の 内訳	千円										
		正規職員従事人数			2		1		1		1		1
			時間	1.7	700		1,172		1.750		1,100		1,050
	書	人件費計(B)	千円	6,4			4,478		6,676		4,197		4,006
	h-/	グルコスト(A)+(B)	书用	· ·	113		7,104		9,302		6,723		6,532
	1 .	// A/T (B)	111	3,1	113		7,104		9,002		0,723		0,332

担当部 産業文化部 担当課 文化立市推進課 担当係 文化立市推進係

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのような | 昭和54年の旧佐野市を始め、同時期に田沼町、葛生町でも、市民の芸術文化の向上を図るため、 それぞれ文化協会を設立し、個々の文化団体の育成、支援をしてきた。平成17年4月に合併し、新 きっかけで開始しましたか? 佐野市文化協会が設立した。 それぞれ旧市町にあった文化協会の設立時に比べて、多種多様な文化団体が加入している。合併 ②事務事業を取り巻く環境(対象者や により、新文化協会に生まれ変わり大きな組織となったので、会員の高齢化、協会事務の増大化と 国・県などの法令等、社会情勢など)は 事務事業の開始時期や合併前と比べて なっている。 どのように変化していますか? ③この事務事業に対して、関係者(市 平成22年に市監査委員から、外郭団体の事務に市職員が従事することは問題があると指摘され、 民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか? 平成23年4月から、専任の事務局長を配置し、改善を図った。また、同様の指摘は平成29年度の業

中卒中帯では行言で

(4)前年度(の評価結果に対す	る改革	・ 改善の取組

	A- A
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	平成28年度より外部へのPR事業として始めた「学校訪問出前講座」「イオンモール利用事業」「市民ギャラ
	リー活用事業」を「文化芸術ふれあい事業」として広めることで、多くの人達に文化協会を認知してもらうこと
	ができた。

務量調査においても外部コンサルタントから指摘されている。

2. 事務事業の事後評価【Check】

	①政策体系との整合性 この	事務事	業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか?
目	結びついている	理由· 改善案	文化協会を支援することにより、本市の文化振興が図られる。
的	②公共関与の妥当性 なぜこ	の事務事	「業を市が行わなければならないのですか? 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか?
妥当性評	市が行わなければならない	理由· 改善案	本市には芸術文化の振興の責務があり、支援が欠かせない。またこうした業務を行う民間やNPOが本市には存在しない。
価	③対象・意図の妥当性 事務	事業の現	見状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか?
	妥当である	理由• 改善案	文化協会を支援することにより、本市の芸術文化の振興が図られる。
	④事務事業の成果向上余地	事務事業	の成果は出ていますか? 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか?
有効	成果向上余地がある程度ある	理由· 改善案	文化協会の充実を図ることにより、市民の文化、芸術に対する意識が高まる。
性	⑤類似事務事業との統合・連携の	可能性 類	- 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか? ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか?
評		類似事	· 務事業名
価	類似事務事業はない	理由· 改善案	
	*類似事務事業があれば、名称を記入	以苦条	
効	⑥事業費・人件費の削減余均	也 事務事	事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか?
率性評価	削減の余地はない	理由· 改善案	文化協会を運営する上で必要なものであり削減を見込めないが、行政への依存度を軽減できるよう、文化協会事務局員の育成に努めている。
公	⑦受益者負担の適正化余地	この事務	事業の受益者は誰ですか?事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか?
平性評価	現在の受益者負担は適正 である	理由· 改善案	協会自ら、加入団体から会費を徴収している。
総	⑧本事業の休止・終了条件(本事業に	はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか?)
合評価	文化協会が自立して協会運	営が行え	るようになれば廃止できる。

(1)今後の事務事業の方向性	(2)	改革	・改善Ⅰ	こよる其	期待効果	
事業のやり方改善(成果向 上の見直し)					記入不要はない。	会員の高齢化により、新規加入する団体の数より、脱退する団体の数が多くな
*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。				コスト		りつつある。若い世代の取込みが急務
(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)			削減	維持	増加	である。
協会の活動内容を見直しながら、協会の存在をより多くの市民に認識 してもらい、会員数の増加を図る。		向上		0		
		龙 維 果 持			×	
		低下		×	×	

HIIP	リンシケーバ	_	און נו		十尺									****		
主教	事業名	H	- 田工士	- 48K -	- # 4	6/兄 ナ	- A	を は もか 章	* 本怪車	*	評	価区分(事前	評価・事後評価)	事後評	·価(A·B表)	
1 13	争未有	И	: 主 J 1 J .	柳土	- 本 形	5 体1	广大泛	è連絡協議会支援事業				当 担当部	産業文化部	担当課	文化立市推進課	
	基本目標	2	新た	な流れ	この倉	り造に	よる則	表わうまで	ちづくり		組	織 担当係	文化立市推進係	係 担当課長名 上岡幸宏		
政策	政 策	3	歴史	·文化	を守	り育て	るまれ	ちづくり				新規事業	業∙継続事業	継	続事業	
体系	施 策	1	文化	芸術	舌動の	り推進						実施計画等	事業・一般事業	一般事業		
	基本事業	2	文化	芸術[団体と	_の連	携∙支	隽·支援				市単独事業	•国県補助事業	市	単独事業	
	短縮コード	:	会計	款	項	田			予算細事業名		事業	任意的事業	業·義務的事業	任意的事業		
予算 科目	2002		一般	2	1	17	/+ ⊞፯ =	ち细+芋:	能保存会連絡協	送今去授重	区	実施方法		一部委託		
17 11	2002		刊又	2	•	17	TE ±1/1	ロ郷土五	化休什女连桁员	 俄 	分	事:	業分類	支	援事業	
事業計画	単年度組		1351	事業期間	平成2:	年度~	年度	根拠 年度 法令 佐野市補助金等交付規則				リーディン	グプロジェクト	彭	核当なし	
計画	半十尺	沃	グ巡し	期間	一风2	十尺~	十戊	条例等	等			市長	市政公約	彭	核当なし	

- 1. 事務事業の現状把握【DO】
- (1)事務事業の手段・目的・結果・各指標

_	/ 争伤争未の子段・日の・和木・台伯倧							-
1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)							
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和元	年度実	績(令和元年	度に行った主	Eな活動内容 かっこう こうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	1)	
	が、佐野市郷土芸能保存会連絡協議会を結成して活動している。伝統文化の育成を図るため、これらの団体の後継者育成及び活動を支援する。 具体的には、同協議会に団体の人材育成と運	(1) 総会等の会議 (2) 第30回郷土芸能フェスティ	バル及	び各団体の	事業の一部も	台風19号で <i>の</i>)被災により「	中止)
	営費補助としての補助金を交付している。	活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)
	平成23年度から旧市町の団体が統合され、 協議会へ一本化した。	協議会加入団体会員数	人	250	227	234	230	230
	加成五、 本にした。	加入団体数	団体	15	13	12	13	13
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としていま	まずか?)						
	佐野市郷土芸能保存会連絡協議会	対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (<u>見込</u>)	R3年度 (見込)
		佐野市郷土芸能保存会連絡協議会会員数	人	250	227	234	230	230
	◎辛四/=の事改声巻にして 牡色ナビのしこ		<u> </u>					
	③意図(この事務事業によって、対象をどのよう	な状態にしたいのですか?)		山の左南	山の左右	D1左曲	DO左曲	D0左曲
נים	①協議会の円滑な運営と財政の健全化を図ることにより、継続して郷土芸能の保存・伝承	成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)
	活動が続けられる。 ②後継者育成にもつながる。	事業等の来場者数	人	12,762	10,420	-	10,500	10,500
		子どもの参加人数	人	52	34	-	35	35
4	 結果(どのような結果に結びつけますか?)							
	有形無形の文化財を適切に保存保護し、継承して後世に残す。	上位成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)
		伝統文化の発表の場への参 加団体数	団体	9	7	4	11	12
(2	2)総事業費の推移・内訳							<u> </u>

(2	- / 総	事業費の推											
		財源内訳	単位	H29年度(実約	責)	H30年度(実	績)	R1年度(実績	()	R2年度(目標	(美	R3年度(目標	票)
		国庫支出金	千円										
		県支出金	千円										
		地方債	千円										
		その他	千円										
		一般財源	千円		600		600		396		500		500
	車	事業費計(A)	千円		600		600		396		500		500
	事業			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	-110			補助金	600	補助金	600	補助金	396	補助金	500	補助金	500
λ													
量		事業費の									<u> </u>		
		サ末貝の一内訳	千円		ļ						ļ		
		1. 311/			ļ						ļ		
					ļ				 		ļ		
					ļ				 		ļ		
	14.	正規職員従事人数	. 人		2		1		1		1		1
	件		. 3 11-3		757		378		663		365		360
	費	人件費計(B)	千円		2,889		1,444		2,529		1,392		1,373
	!	タルコスト(A)+(B)	千円		3,489		2,044		2,925		1,892		1,873

担当部 産業文化部 担当課 文化立市推進課 担当係 文化立市推進係 事務事業名 佐野市郷土芸能保存会連絡協議会支援事業

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等 ①この事務事業は、いつ頃、どのような 平成2年 平成2年11月に、郷土芸能の保存・保護を図ることを目的に旧佐野市で開始した。 きっかけで開始しましたか? ②事務事業を取り巻く環境(対象者や 国・県などの法令等、社会情勢など)は 各団体の設立の目的や設立時に比べて、環境が大きく変わってきている。また、高齢化が進み、後 継者育成が必要となっている。 事務事業の開始時期や合併前と比べて 協議会では、合併後から旧田沼・旧葛生地区の団体に呼びかけ、2団体に協力を得ていたが、平成 どのように変化していますか? 22年度に話がまとまり、23年度に一本化が図られた。 ③この事務事業に対して、関係者(市 協議会へ更なる支援をいただきたい。また後継者育成にも支援願いたいとの要望あり。 民、議会、事務事業対象者)からどのよ うな意見・要望がありますか?

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

	· 以上
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

	①政策体系との整合性 この	_	業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか?
目	結びついている	理由· 改善案	佐野市郷土芸能保存会連絡協議会を支援することにより、本市の郷土芸能の保存・保護が図られる。
的	②公共関与の妥当性 なぜこ	の事務事	業を市が行わなければならないのですか? 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか?
妥当性評	市が行わなければならない		佐野市郷土芸能保存会連絡協議会を支援することにより、市の郷土芸能の保存、保護が図られるとともに郷土芸能の伝承が図られる。 地域の伝統文化・芸能の保存保護は行政の責務でもあるため、市で行う必要がある。
価	③対象・意図の妥当性 事務	事業の理	見状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか?
	妥当である	理由· 改善案	佐野市郷土芸能保存会連絡協議会の支援・充実を更に図ることや、発表の場を増やすことにより、 市民の郷土芸能に対する意識が高まる。
	④事務事業の成果向上余地	事務事業	の成果は出ていますか? 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか?
有効	成果向上余地がない	理由• 改善案	佐野市郷土芸能保存会連絡協議会の支援・充実を更に図ることや、発表の場を増やすことにより、 市民の郷土芸能に対する意識が高まる。
性	⑤類似事務事業との統合・連携の	可能性 類	似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか? ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか?
評		類似事	務事業名
価	類似事務事業はない	理由· 改善案	
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	7	
効	⑥事業費・人件費の削減余均	也 事務事	事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか?
率性評価	削減の余地はない	理由· 改善案	佐野市郷土芸能保存会連絡協議会の支援・充実を更に図ることや、発表の場を増やすことにより、 市民の郷土芸能に対する意識が高まる。
公	⑦受益者負担の適正化余地	この事務	事業の受益者は誰ですか?事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか?
平性評価	現在の受益者負担は適正 である	理由· 改善案	協議会は、加入団体から会費を徴収している。各団体とも会員から会費を徴収している。
総			はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか?)
合評価	協議会が自立して運営及び行	後継者育	成事業等を行うことができれば、廃止できる。

(1)今後の事務事業の方向性	(2	(2) 改革・改善による期待効果 課題(壁)とその解決策							
現状維持(従来通り実施)			止の場 は改革						
*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。				コスト					
(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)			削減	維持	増加				
		向上							
	J	成 果 持		0	×				
		低下		×	×				

作成日 令和 2 年 6 月 26 日

評価対象年度 令和 1 年度 政策体系コード 評価区分(事前評価・事後評価) 事後評価(A·B表) 事務事業名 佐野の越名舟唄全国大会支援事業 担当 担当部 産業文化部 担当課 文化立市推進課 基本目標 2 新たな流れの創造による賑わうまちづくり 組織 担当係 文化立市推進係 担当課長名 上岡幸宏 継続事業 策 3 歴史・文化を守り育てるまちづくり 政 新規事業·継続事業 政策 体系 施 策 1 文化芸術活動の推進 実施計画事業 - 一般事業 一般事業 基本事業 2 文化芸術団体との連携・支援 市単独事業・国県補助事業 市単独事業 短縮コード 会計 款 項 目 予算細事業名 任意的事業 · 義務的事業 任意的事業 予算 区 一部委託 実施方法 科目 2098 一般 2 17 佐野の越名舟唄全国大会支援事業 分 事業分類 支援事業 根拠 法令 リーディングプロジェクト 該当なし 事業 計画 事業 期間 単年度繰り返し 平成10年度~ 年度 佐野市補助金等交付規則 該当なし 市長市政公約

- 1. 事務事業の現状把握【DO】
- (1)事務事業の手段・目的・結果・各指標

_`	1/争切争未90千枚 百时 帕木 百田宗									
1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)									
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和元:	年度実	績(令和元年	度に行った主	Eな活動内容	!)			
	主催者は市と佐野の越名舟唄全国大会運営 委員会である。 運営委員会は、大会を開催するため、会議で 運営方法を決定する。市は、運営委員会に交 付金の支出手続を行うほか、運営委員会の開 催及び大会の運営を行う。	第22回佐野の越名舟唄全国大 (1) 大会実施日 9月15日(日 (2) 場所 佐野市文化会館 (3) エントリー数 113人(熟年)	人、実年の音	ß15人、発表(の部(審査対	象外)7人)			
	※佐野の越名舟唄全国大会運営委員会は、	活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)		
	佐野の越名舟唄全国大会を円滑に運営する ために、関係する団体の役員、市関係者等で 構成された組織。当課が事務局を担っている。	案内状発送数	通	2,000	1,558	1,500	1,600	1,600		
	神风で10に組織。日味が事物向を担うている。	広報、宣伝回数	回	6	6	6	6	6		
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としている	まずか?)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
	佐野市民及び全国の参加者 	対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)		
		佐野市民	人	120,018	119,348	118,450	117,706			
	③意図(この事務事業によって、対象をどのよう	ひな状態にしたいのですか?)		山の左右	山の左南	D1左曲	D0左曲	D0左曲		
P.	①佐野の越名舟唄全国大会に参加していた だくことで、越名舟唄を全国的に地名度を上げ	成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)		
	る。 ②佐野市民に越名舟唄を浸透させる。	出場者数	人	171	163	113	165	165		
	③出場者数の県外参加者との割合	出場者中の県外参加者の割 合	%	33.6	33.3	31.9	33.5	35.0		
4	結果(どのような結果に結びつけますか?)									
	有形無形の文化財を適切に保存保護し、継承 して後世に残す。	上位成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)		
		伝統文化の発表の場への参 加団体数	団体	9	7	4	11	12		
(-	2)総事業費の推移・内訳									

(0)	4小市・	火車の	\ 1 # 10	d= =□
(2)	総事	美智())雅移	- 内訳

14	/ 形心	事業費の推											
		財源内訳	単位	H29年度(実績	į)	H30年度(実約	責)	R1年度(実績)	R2年度(目標	Ę)	R3年度(目	標)
		国庫支出金	千円										
		県支出金	千円										
		地方債	千円										
		その他	千円										
		一般財源	千円		520	520			420		300	30	
	击	事業費計(A)	千円		520		520		420		300		300
	事業費			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
+几	書			交付金	520	交付金	520	交付金	420	交付金	300	交付金	300
投入	~												
量		事業費の <u>.</u> 内訳											
_			千円										
		7/01/1											
	人	正規職員従事人数	人		2		1		1		1		1
	件	のべ業務時間	時間		1,000		643		1,105	620			
	費	人件費計(B)	千円		3,816		2,457		4,216	_	2,365		2,327
	 !	タルコスト(A)+(B)	千円	4	1,336		2,977		4,636		2,665		2,627

事務事業名 佐野の越名舟唄全国大会支援事業

担当部 産業文化部 担当課 文化立市推進課 担当係 文化立市推進係

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等 ①この事務事業は、いつ頃、どのような 平成10 平成10年佐野の越名舟唄全国大会を開催し、この大会を新たな観光資源として活用を図るため開 きっかけで開始しましたか? 始した。 ②事務事業を取り巻く環境(対象者や 国・県などの法令等、社会情勢など)は 出場者が高齢化し、減少を続けている。若年層の獲得のために、発表の部を設けた。 平成18年度、商工観光課から文化振興課に事務移管になった。 事務事業の開始時期や合併前と比べて どのように変化していますか? ③この事務事業に対して、関係者(市 出場者中の県外参加者の割合が増加傾向にあり、アンケートに2日間の参加は大変だとの意見が 民、議会、事務事業対象者)からどのよ 多数あった。 うな意見・要望がありますか?

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

1	くいがい 一人や日 四十日から 一から プ	4- 4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-
	前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	事業のやり方改善(コストの見直し)	民謡教室及び呈茶を実施しないことで交付金の額を減じた。

2. 事務事業の事後評価【Check】

	①政策体系との整合性 この	事務事	業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか?
目	結びついている	理由· 改善案	平成17年度事務事業評価会議を経て、商工観光課から文化振興課に事業移管になったもので、当初の観光振興の目的を含めて、市の無形民俗文化財に指定されている越名舟唄を文化振興の観点で行うことにより、目的に結びつくと思われる。
的	②公共関与の妥当性 なぜこ	の事務事	業を市が行わなければならないのですか? 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか?
妥当性評	市が行わなければならない	理由· 改善案	佐野の越名舟唄全国大会運営委員会を組織しているが、主催者は市であるため。
価	③対象・意図の妥当性 事務	事業の現	見状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか?
	妥当である	理由· 改善案	対象、意図とも妥当である。
	④事務事業の成果向上余地	事務事業	の成果は出ていますか? 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか?
有効	成果向上余地がない	理由· 改善案	平成27年度から運営方法見直しにより、1日開催で予選・決勝全てを行っている。また、令和元年度は、予算減により、協賛金を集めて事業を実施した。
性	⑤類似事務事業との統合・連携の	可能性 類	回似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか? ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか?
評価	類似事務事業はない*** *類似事務事業があれば、名称を記入	類似事 理由· 改善案	務事業名
効	⑥事業費・人件費の削減余均	h	 事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか?
%率性評価	削減の余地はない	理由· 改善案	開催期間の短縮、協賛金による収入、審査委員謝金の見直し、民謡教室・呈茶の廃止等の考えうる 削減策は行ったため、事業費削減の余地はない。
公	⑦受益者負担の適正化余地	この事務	事業の受益者は誰ですか?事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか?
平性評価	現在の受益者負担は適正である	理由· 改善案	受益者負担の見直しにより、参加料を増額した。
総	⑧本事業の休止・終了条件(本事業に	はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか?)
合評価	大会を廃止するか運営委員会	会が運営	の全てを行うことになれば事業終了となる。

(2	2)改	革	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策			
				コスト		
		Ī	削減	維持	増加	
		向 上				
	成 果	維持		0	×	
		低 下		×	×	
	J.	廃止 ×の针 成果	廃止・休」 ×の領域 向上 成果	廃止・休止の場 ×の領域は改革 削減 向上 成 乗 持	廃止・休止の場合は、言 ×の領域は改革改善で コスト 削減 維持 向上 成 乗 括	削減 維持 増加

事務事業マネジメントシート 作成日 令和 2 年 6 月 26 日 政策体系⊐ード 2312

主教	(重·	坐 夕	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業								B 車 業 田 士 垤 車 業	評	価区分(事前	評価・事後評価)	事後評	事後評価(A·B表)																			
子加	事務事業名				III ;#/	四次	八 _亿		1 DC X		代学未凶义孩学未	担		産業文化部	担当課	文化立市推進課																			
	基	本目標	州田	2	新た	な流れ	ιの倉	遺に	よる朋	る賑わうまちづくり			織 担当係	文化立市推進係	担当課長名	上岡幸宏																			
政策	政	第	LIN.	3	歴史	・文化	を守	り育て	るまな	うづくり			新規事業	僕∙継続事業	継続事業																				
体系	施	第	/-II	1	文化	芸術	舌動0	り推進					実施計画等	事業・一般事業	一般事業																				
	基	本事為	AIIF	2 文化芸術団体との連携・支援								事	市単独事業・国県補助事業 市単著			単独事業																			
	短約	宿コー	7,	4	信	款	項			予算細事業名	業	任意的事業	業·義務的事業	任意的事業																					
予算 科目																															実	施方法	直営		
17 11												分	事:	業分類	支	援事業																			
事業	出	年度	- 中华	品 (.		事業 期間	ग हो 16	年度~	年度	根拠法令	公益財団法人及び公益財		リーディン	グプロジェクト	討	対なし																			
計画	#	単年度約		末り	心区し	期間	一观10	叶 及~	十尺	条例等	団法人の認定等に関する 法律		市長	市政公約	討	核当なし																			

- 1. 事務事業の現状把握【DO】
- (1)事務事業の手段・目的・結果・各指標

•	The state of the s							
1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)							
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	令和元4	年度実	績(令和元年	度に行った	Eな活動内容	!)	
	平成6年3月に財団法人佐野市民文化振興事業団として設立。文化振興基金を創設して、美術品の購入資金造成や、管理運営の受け皿、市民文化の向上と啓発などの事業を行うにあたり、市民の協力を求めるとの方針により、基金造成に努めた。多くの市民の協力で	(市の活動) 公益財団法人佐野市民文化 (公益財団法人佐野市民文化 (1)文化・芸術に触れる機会を (2)市民の文化・芸術活動や((3)文化・芸術に関する情報4	長興事 -提供 云統文	業団の活動) することを目的 化の保存・育	的とした体験・	・講座・企画原体に対する助	₹共催事業 成・支援事業	:
	393,556千円の基金を確保した。(市出損金との合計893,556千円)	活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)
	事業団の運営はその基金の運用益をもって 充てる事を基本としているが、金利の動向によ り運用益が増減するため、安定的な運営がで	支援団体数	団体	1	1	1	1	1
	きるように支援するものである。 平成24年4月1日、公益財団法人への移行	公益目的事業数(講座数)	本	8	7	7	7	7
	申請の登録を完了した。	公益目的事業数(助成等)	本	2	3	3	3	3
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としていま	ますか?)						
	佐野市民	対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (<u>見込</u>)	R3年度 (見込)
		補助対象団体数	団体	1	1	1	1	1
		市民数	人	120,018	119,348	118,450	117,706	
目	③意図(この事務事業によって、対象をどのよう	な状態にしたいのですか?)						
的	佐野市民文化振興事業団の円滑な運営、財 政の健全化を図るとともに、市民に優れた文	成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)
	化環境を提供する。	基金運用に伴う運用益の金額	千円	4,414	4,253	4,247	4,230	4,230
		公益目的事業参加者数	人	404	418	420	420	420
0								
(4)	結果(どのような結果に結びつけますか?)							
	文化・芸術に触れる機会を提供するとともに、 文化・芸術活動の発表の場と情報を提供し、	上位成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)
	文化・芸術活動を担う人材、団体を育成する。	何らかの文化活動を行うか、美術館等での講演・展示会などに参加・鑑賞している人の割 会	%		54.7	51.2	56.7	57.7
		文化活動団体の登録数	団体	109	110	106	114	114
(2) 松車業弗の推移. 内記							

(2)総	事業費の推											
		財源内訳	単位	H29年度(実績	[)	H30年度(実紀	績)	R1年度(実	績)	R2年度(目	標)	R3年度(目標)	
		国庫支出金	千円										
		県支出金	千円										
		地方債	千円										
		その他	千円										
		一般財源	千円										
	事	事業費計(A)	千円		0		0		0		0		0
	事業費			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	費												
入													
量		事業費の 内訳	→ m				ļ						
			千円				ļ						
							ļ						
													
	Y	正規職員従事人数	,		2		1		1		l		
	件	のべ業務時間	時間		2,500		3,140		2,920				
	費	人件費計(B)	千円		9.540	11.998			11,140		0	0	
	h-:	タルコスト(A)+(B)	千円		9,540		11,998		11,140		0		0

事務事業名 <mark>公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業</mark> 担当部 <mark>産業文化部</mark> 担当課 文化立市推進課 担当係 文化立市推進係

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

	/态儿寸
①この事務事業は、いつ頃、どのような きっかけで開始しましたか?	平成6年3月に文化振興事業団が設立され、その運営を支援することになった。 平成24年度から公益財団法人として、再スタートとなった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は	厳しい経済情勢による低金利のため、運用益を確保することが課題となっており、今後は、事業の 見直しを 図る必要がある。
事務事業の開始時期や合併前と比べて どのように変化していますか?	事業団の運営体制については、専属の職員を雇用することが望ましくなってきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか?	事業団の財産について、安全性を第1に、運用を図るべきであるとの指摘がある。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

(4/削牛及の計画和未に対する	以单"以普切取租
前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

	事務事業の事後計画[Check	• 4									
	①政策体系との整合性 この	事務事	業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか?								
	結びついている	理由• 改善案	文化振興事業団の運営を支援することで、本市の文化・芸術の振興を図ることは、文化を活かしたまちづくりの推進に貢献するものである。								
的	②公共関与の妥当性 なぜこ	の事務事	業を市が行わなければならないのですか? 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか?								
妥当性評	市が行わなければならない	理由• 改善案	文化振興事業団の支援は、本市の文化・芸術の振興を図るためであり、支援は必要である。この事業は支援事業であり、市民協働の観点から考えると、市が支援するべきである。								
価	③対象・意図の妥当性 事務	事業の理	見状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか?								
	妥当である	理由· 改善案	事業団の支援は、文化・芸術の振興を図っているので妥当である。								
有効	成果向上余地がない	ある程度の利益を確保する必要があり、地方債の購入を指導した。基金運用は安全性が 理由・ ため、リスクのある投資をすることはできない。 改善案									
性	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか?ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか?										
評		類似事	務事業名								
価	*類似事務事業があれば、名称を記入	理由· 改善案									
効	⑥事業費・人件費の削減余均	也 事務事	F業の成果を低下させずに事業費·人件費を削減することができますか?								
率性評価	削減の余地はない	理由•改善案	事業費のない支援事業であり、削減の余地はない。								
公	⑦受益者負担の適正化余地	この事務	事業の受益者は誰ですか?事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか?								
平性評価	受益者負担を求める必要がない	理由· 改善案	事業費のない支援事業であり、受益者負担を求める必要はない。								
総	⑧本事業の休止・終了条件(本事業に	はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか?)								
合評価	基金の運用益で事務局長ほ	か専任 <i>の</i>	職員を雇用し、独立して事業団の運営ができるようになるか、事業団が解散すれば廃止できる。								

(1)今後の事務事業の方向性	(2)	改革	•改善(こよる丼	朝待効果	(3)改革·改善を実現するうえで解決すべき 課題(壁)とその解決策			
事業のやり方改善(成果向 上の見直し)		廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。				・雇用に向けた規程類の整備 ・人員の雇用・確保			
*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。		コスト				・業務の継承			
(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)			削減	維持	増加				
人員の雇用を行い、独立して運営ができるようにする。		向上	0						
	F.	或 維 果 持			×				
		低下		×	×				

事務事業マネジメントシート 作成日 令和 2 年 6 月 26 日 政策体系⊐ード 2312

ᄪᄪ		牧歌舞伎地元公演支援事業											以.	米 件 パー 「	2012		
主教	主要 夕	A	よるの名	ᄩᄺᄱ	1 <i>= 2</i>	ン学ュ	- 松耳	**		Ī	评価	区分(事前	評価・事後評価)	事後評	価(A·B表)		
基本目標 政策 政策 体系 施策							未		担当	担当部 産業文化部		担当課	文化立市推進課				
政策 体系	基本目標	2	2 新た	な流れ	ιの倉	遺に	よる肌	表わうます	ちづくり	7	組織	担当係	文化立市推進係	担当課長名	上岡幸宏		
	政策	()	3 歴史・文化を守り育てるまちづくり									新規事業	僕•継続事業	新規事業			
	施策	1	文化	芸術	舌動の	り推進						施計画事	事業•一般事業	一般事業			
	基本事業	2	2 文化芸術団体との連携・支援									単独事業	•国県補助事業	市単独事業			
	短縮コート	14	会計	款	項	目		:	予算細事業名		事 ''	£意的事第	僕•義務的事業	任意的事業			
	2000		一般	2	1	17	小小 回小 每	牧歌舞伎地元公演支援事業				実力	施方法	一部委託			
Н	2099		川又		•	17	T 又可入夕	中汉地儿	公	2	分	事	業分類	講座・教室・・	イベント等開催事業		
事業	畄仁由	事業 期間 H2年度~ 年度 法令 佐野市補助金等交付規則						BII	-	ノーディン	グプロジェクト	該当なし					
計画	計画		単 年度和		ツ返し	期間	1121	广汉	十戊	条例等	性對"中國國等某門及	, H'I		市長i	市政公約	討	対なし

- 1. 事務事業の現状把握【DO】
- (1)事務事業の手段・目的・結果・各指標

1	手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
	事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方) 令和元年度実績(令和元年度に行った主な活動内容) 牧歌舞伎保存会に補助金を交付し、牧歌舞伎 隔年開催で今年度開催予定だったが、台風第19号での被災により中止となった。												
	牧歌舞伎保存会に補助金を交付し、牧歌舞伎保存会が隔年で行う地元公演を支援している。 ※牧歌舞伎保存会とは、栃木県指定民俗文化財「牧歌舞伎」の保存、保護に寄与することを目的としている団体である。	隔年開催で今年度開催予定だ	ったが	、台風第19号	子での被災に	より中止とな	った。						
		活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)					
		実行委員会の人数	人	24		24		24					
			ļ										
	②対象(この事務事業は誰・何を対象としている	 ますか?)											
	市民	対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	R3年度 (見込)					
		市民	人	120,018	119,348	118,450	113,667	112,909					
	③意図(この事務事業によって、対象をどのよう	5た壮能にしたいのですか?)	<u> </u>										
	栃木県指定無形民俗文化財「牧歌舞伎」の伝			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度					
н 3	承について理解を深める。	成果指標	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)					
		地元公演の来場者数	人	600		-		600					
			ļ										
0													
(4)	結果(どのような結果に結びつけますか?)												
	有形無形の文化財を適切に保存保護し、継承 して後世に残す。	工位风采相保	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (目標)	R3年度 (目標)					
		伝統文化の発表の場への参 加団体数	団体	9	7	4	11	12					
(0) 公主業典の推移・内部												

_ \ _	ノ中心	争耒負の推											
		財源内訳	単位	H29年度(実	績)	H30年度(実	H30年度(実績) R1年度(実績)				票)	R3年度(目標)	
		国庫支出金	千円										
		県支出金	千円										
		地方債	千円										
		その他	千円										
		一般財源	千円		400			270			400		
	車	事業費計(A)	千円		400		0		270		0	400	
	事業費			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投	書			補助金	400			補助金	270			補助金	400
λ													
量		事業費の					<u> </u>						
		中未負の内訳	千円				<u> </u>						
							ļ		 				
	/	正規職員従事人数	人		2								
		のべ業務時間			22				20				20
	費	人件費計(B)			84		0		76		0		76
	<u> </u>	タルコスト(A)+(B)	千円		484		0		346		0		476

事務事業名 牧歌舞伎地元公演支援事業 担当部 産業文化部 担当課 文化立市推進課 担当係 文化立市推進係

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	広報さの、新聞社やテレビ局等に公演PRを実施した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

	①政策体系との整合性 この	事務事	業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか?							
目	結びついている	理由・ 地域の活性化が図られ地域住民の伝統文化に対する意識が高まり、ひいては市民の郷土 改善案 対する意識も高まる。								
的	②公共関与の妥当性 なぜこ	の事務事	業を市が行わなければならないのですか? 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか?							
妥当性評!	委ねられる・委ねられる可 能性がある	理由· 改善案	市民との協働から考えると、補助事業であり、民間やNPOに委ねることはできない。							
価	③対象・意図の妥当性 事務	事業の現	見状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか?							
	妥当である	理由· 改善案	牧歌舞伎の保存・継承につながり、保存会活動の継続的な活動を支援することになるため。							
	④事務事業の成果向上余地	事務事業	の成果は出ていますか? 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか?							
有効	成果向上余地がある程度ある	地元公演の来場者を増加させるため、広報活動や支援を積極的に行っていく。 理由・ 改善案								
性	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか? ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか?									
評		類似事	務事業名							
価	類似事務事業はない	理由· 改善案								
	*類似事務事業があれば、名称を記入	以苦杀								
効	⑥事業費・人件費の削減余均	也 事務事	事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか?							
率性評価	削減の余地はない	理由· 改善案	牧歌舞伎の伝承、保存を図るためには削減は難しい。							
公	⑦受益者負担の適正化余地	この事務	事業の受益者は誰ですか?事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか?							
平性評価	現在の受益者負担は適正 である	理由· 改善案	伝統・保存のための公演なので、受益者負担は考えられない。							
総	⑧本事業の休止・終了条件(本事業に	はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか?)							
合	牧歌舞伎保存会が、公演、選	営と独自	目に事業ができるようになれば廃止できる。							
評										
価										

(1)今後の事務事業の方向性	(2))改革	・改善	による	期待効	果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべ 課題(壁)とその解決策	き
事業のやり方改善(成果向 上の見直し)			正の場 域は改革					
*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。				コスト				
(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)			削減	維持	増加			
牧歌舞伎の活動や公演について、周知方法を検討し、牧歌舞伎の認 知度の向上、公演に対する興味を高める訴求方法を実施する。		向上						
	F.	成 組 果 持	0		×			
		低 下		×	×			